

資料提供
広報取材依頼

情報提供日	令和6年12月4日
問い合わせ先	大田市産業振興部 森づくり推進課 (担当者：廣山)
	Tel 0854-83-8169

山陰中央新報社「地域開発賞（産業賞）」の受賞者市長表敬訪問について

1. 内容

令和6年10月25日（金）にホテル一畑（松江市千鳥町）で授賞式が行われ、山陰中央新報社地域開発賞（第58回産業賞第1部門（農林畜水産））を大田市三瓶町在住の北垣正宏氏が受賞されました。

以下の日程で、大田市長に対して受賞の報告をするため来庁されますので、お知らせします。

日 時：令和6年12月11日（水）9：30～10：00

場 所：大田市役所 2階応接室

2. 特記事項

1. 受賞者：北垣 正弘（きたがき まさひろ）
・大田市三瓶町在住 林業種苗生産者

2. 実績等

昭和52年から林業用苗木生産に取り組み、講演会等への積極的参加、先進地視察等を重ねて自己研鑽に励み、海拔500mの高冷地での気象条件の変化にも的確に対応し苗木生産を軌道に乗せた。

平成25年度から平成28年度にかけて出雲大社「平成の大遷宮」に関する公益財団法人いづも財団「ふるさとの森再生事業」に広葉樹苗木を提供。

平成30年度から小花粉スギ苗、令和2年度から抵抗性ヒノキ苗の生産、コンテナ苗の生産を開始した。

令和3年度に島根県で開催された「第71回全国植樹祭」において、お手植え用苗木（スギ25本、サクラ80本）、代表者記念植樹用苗木（ヤマザクラ52本）を提供。

後継者不足の中、県内屈指の山林用苗木畑を専業で経営し、地域の造林者に信頼される苗木を安定的に供給してきた業績は地域の模範となるものであり、平成18年から令和5年の長きにわたり島根県林業種苗共同組合理事長として活躍された。

現在、挿木スギ約60,000本、コンテナ苗スギ約27,000本、コンテナ苗ヒノキ約1,100本を生産している。〔※県内の苗木生産量の8％を占めている。近年は、コンテナ苗の生産を増やしている。〕